

HIYOSHI CAMPUS CALENDAR

APRIL 2012

2012.4.1. 発行 第145号

慶應義塾大学(日吉) HIYOSHI CAMPUS CALENDAR 編集部(日吉キャンパス事務センター運営サービス内) 編集・発行



新入生歓迎行事

教養研究センター日吉行事企画委員会(HAPP)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今、慶應義塾における大学生活の第一歩を大きな希望をもって踏み出されたことと思います。でも、そこには少しばかりの不安や疑問も混じっているかもしれません。そう、たとえば、大学とはどんなところだろうとか、大学では何を学ばよいのだろうかといった気持ちです。

しかし、どんなことでも、何かを始める時には、希望と共に不安や疑問を感じるのは当然のことでしょう。というよりも、そうした疑問や不安を自らの手で取り除き、解決しながら、希望を形あるものとしていくことこそが、「何かを始める」にほかならないのかもしれない。そして、そのための可能性が日吉キャンパスには、いえ、慶應義塾にはさまざまに用意されています。これらの可能性を一日も早く皆さん自身の目で、体で発見してほしいと思います。

さて、そうした可能性発見の手がかりのひとつとして、日吉キャンパスでは新入生歓迎行事を開催しています。

大学とは、多様な「知」が交錯する生命(いのち)の場であると思います。ところで、「知」といった言葉を耳にすると、私たちはどうしても「頭で考える」とか「頭で記憶する」などといったことを連想してしまいがちです。また、確かにそれが「知」を支える重要な要素であることも事実です。しかし、実は「頭」だけに限らない、まさに多様な形の「知」も数多く存在しています。さまざまな形をとって現れる、そのような「知」を身をもって体験すること、それこそが大学生活を送るにあたってもっとも大切な点ではないでしょうか。皆さんにとって、日吉キャンパスがそして慶應義塾全体がそのような場であってほしいと私たちは望んでいます。

企画名	日程	場所
塾長と日吉の森を歩こう	4/21(土)14:00集合 14:30開始	まむし谷、来往舎イベントテラス
【東日本大震災復興関連の講演会シリーズ】 震災はまだ終わっていない 南三陸の現実から(仮)	5月(日時未定)	来往舎シボジウムスペースまたは教室
【東日本大震災復興関連の講演会シリーズ】 富山妙子 新作展覧会	5月(日時未定)	来往舎イベントテラス
環境週間2012	6/4(月)~6/9(土)	日吉キャンパス
心を渡る、魂を渡す~ふたつの魂の舞踏(仮)	6/13(水) 夕方頃	来往舎イベントテラス
室内アンサンブル・フェスタ	6月中頃から7月初めの2週間	来往舎シボジウムスペース 藤原洋記念ホール
OTOの余韻(仮)	10/6(土)(時間未定)	来往舎イベントテラス

開催日時等、変更となる場合があります。HAPPのウェブサイトでご確認ください。

<http://happ.hc.keio.ac.jp/>

国際センター主催プログラム参加者募集

2012年度 夏休みに行われるプログラムの参加者募集

< 短期海外研修プログラム(夏季) >

米国：ウィリアム・アンド・メアリー大学、ワシントン大学

英国：ケンブリッジ大学ダウニングコレッジ、オックスフォード大学クライスト・チャーチコレッジ(2012年度新規開講予定)、オックスフォード大学リンカーンコレッジ

< 延世・復旦・立教・慶應リーダーシップフォーラム >

日中韓の学生が英語で語り合う、学生主導型、1週間の合同合宿形式プログラムです。

8月中に延世大学(韓国)で開催予定。

[日吉キャンパスでの募集ガイダンス]

日程：4月5日(木)16:30～18:00

場所：第4校舎独立館 地下2階 DB203 番教室

[出願受付]

< 短期海外研修プログラム(夏季) > 4月9日(月)、10日(火)

< リーダーシップフォーラム > 5月上旬～中旬

詳細は国際センターウェブサイトで確認してください。(国際センタートップページから、「海外に関心のある塾生へ」「短期プログラム」「学内機関主催の短期プログラム」の表へと進んでください。)

2012年度慶應義塾大学派遣交換留学生

[第3期募集]

出願期間：6月4日(月)～6月6日(水)

募 集 国：オーストラリア、ニュージーランド、アルゼンチン

詳細は「2012年度 留学のてびき・派遣交換留学生募集要項」(日吉学生部国際担当で配布)または国際センターウェブサイト(http://www.ic.keio.ac.jp/keio_student/exchange2012/)で確認してください。最新の情報・変更点については当ウェブサイトにはアップしますので定期的に確認してください。

なお、出願には語学能力証明書が必要です。各大学の募集要項を読み、英語で授業を履修する場合は、TOEFLやIELTSのスコアを取得できるように早めから準備・受験をし、出願期間内にスコアを提出できるようにしてください。



パンフレット「留学のススメ」の配布

国際センターを始め、各学部等が主催する各種留学プログラムを紹介するパンフレット「留学のススメ」を新学期資料パッケージに同封しました。留学は、まず余裕を持った準備計画から始めましょう。



質問・相談は日吉学生部国際担当までお越しく下さい。なお、第4校舎独立館地下1階日吉コミュニケーション・ラウンジでも留学情報を提供しています。



日吉メディアセンター（日吉図書館）

KOSMOS（慶應義塾大学蔵書検索システム）が新しくなりました

2012年2月27日から蔵書検索システム KOSMOS に新機能が加わり、画面デザインも新しくなりました。

（主な新機能）

- ・ 論文検索（日本語の雑誌記事・論文データベース CiNii Articles が検索できます。）
- ・ 目次検索（2000年以降出版の日本語図書の一部）
- ・ タイトルの前方一致検索
- ・ 全文データへのリンク
（Google Books ライブラリープロジェクトで電子化した慶應義塾図書館の蔵書の全文が読めます。）
（著作権保護期間が終了した和書のうち約10万冊）
- * 館内の KOSMOS 専用端末では電子ジャーナル、電子ブックへのアクセスおよび論文検索はできません。
- * 他キャンパスからの図書の取寄せ、貸出期限の更新（延長）もできます。
- * ご不明な点はスタッフへお尋ねください。

図書館探検ツアー：新生活の第一歩 スタートはここから

新生入生にとって最も身近な日吉図書館を先輩（2～3年生）がご案内します。

各回約35分、グループでも一人でも気軽に参加してみましょ。

4月のこのツアーでしかご案内しない場所や、あまり知られていない不思議スポットも見られるかも…

このチャンスに図書館を探検して、これからの学生生活の拠点にしてください！

参加者にはもちろん日吉図書館オリジナルバッグ＋クリアファイルをプレゼント！

集合場所：日吉図書館地下1階 AVホール

開催日・開始時刻：（予約不要）

4月2日（月） 13:00、14:00、15:00、16:00

4月3日（火）～5日（木） 10:00、11:00、12:00、13:00、14:00、15:00、16:00



図書館オリエンテーリング：探検ツアーに参加できなかった君へ！

実施期間：4月6日（金）～4月27日（金）

クイズに答えながら日吉図書館の中を自由に歩いてみましょう。

あなたのお気に入りの1冊、お気に入りの場所がきっと見つかるはず。

館内設置のセルフガイド＋クイズの回答用紙を使って、好きな時間に館内を回ってください。

参加者にはもちろん1階メインカウンターにて日吉図書館オリジナルバッグをプレゼント！

読書のすゝめ！「KOSMOS（本の宇宙）への旅」100のテーマ 展示中

100冊の本は100の分野を象徴し、それらを集めてみれば小さな知の宇宙が広がります。

KOSMOSをナビゲーションとして、日吉図書館から新たな一歩を踏み出そう！

場所：日吉図書館1階ラウンジ

期間：4月2日（月）～5月24日（木）

春季長期貸出図書の返却期限日

4月13日（金）

- * 返却期限に遅れると休館日を含め1日につき1冊10円の延滞料がかかります。
- * 他のキャンパスのメディアセンターでも返却できます。
- * 他の人の予約が入っていない本は、返却期限日まで更新回数制限内であれば、My Library から更新（延長）できます。

展示

テーマ：「慶應義塾と福澤諭吉：もっと知りたい KEIO」

慶應義塾とその創立者福澤諭吉について、普段ご覧いただけない貴重書室の蔵書等を展示し、ご案内します。

福澤諭吉著作 『学問のすゝめ』 『西洋旅案内』 『文明論之概略』 『訓蒙窮理図解』

そのほか慶應義塾の図書館ならではの資料を展示します。

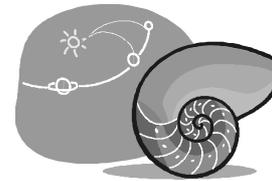
場所：日吉図書館1階展示ケース

期間：3月21日（水）～5月10日（木）（予定）



自然科学研究教育センター講演会（第16回）

タイトル モンテカルロ法, 乱数, および疑似乱数
講演者 杉田 洋 氏(大阪大学大学院 理学研究科教授)
日時 5月10日(木) 16:30~18:00
場所 日吉キャンパス 来往舎1階シンポジウムスペース
参加費 無料(学生の来場歓迎)
問合せ先 自然科学研究教育センター事務局(日吉キャンパス来往舎内)
URL: <http://www.sci.keio.ac.jp>
E-mail: office@sci.keio.ac.jp
TEL: 045-566-1111(直通)



「同時代の眼 ハミッシュ・フルトン 五つの旅」

2012年3月1日(木)~4月20日(金) @三田キャンパスアート・スペース(南別館1階)

私の芸術は、自然界から人間を疎外する都市社会への穏やかな抗議である。

—Hamish Fulton, 1981

現代美術の作品には同時代を生きるアーティストたちが、今をどう生き、世界をどう捉えているか、ということが現れています。「同時代の眼」シリーズでは、現代作家が提示する世界観や表現を展示します。特に大学に学ぶ若い世代が、今、現在のこの世界について考える契機となれば幸いです。



第1回はイギリスの作家、ハミッシュ・フルトンを取り上げます。フルトンは「歩く」という人間にとって基本的な行為をその制作の基盤としながら、彫刻を考えた作家です。その作品には、フルトンがどのように世界と対峙したかが現れています。

問い合わせ先：アート・センター（三田キャンパス）

TEL：03-5427-1621 FAX：03-5427-1620

E-mail： ac-tenji@adst.keio.ac.jp

新入生の皆様へ

日吉キャンパスの情報をまとめてお伝えする「HIYOSHI CAMPUS CALENDAR」は、毎月1日発行しています(休刊月あり)。日吉キャンパス内で配布中。是非お手に取ってご覧ください。

日吉キャンパスのウェブサイトからも、PDFでご覧いただけます。

URL：<http://www.hc.keio.ac.jp/>

配布場所は変更となる場合があります。

日吉キャンパスでの配布場所

